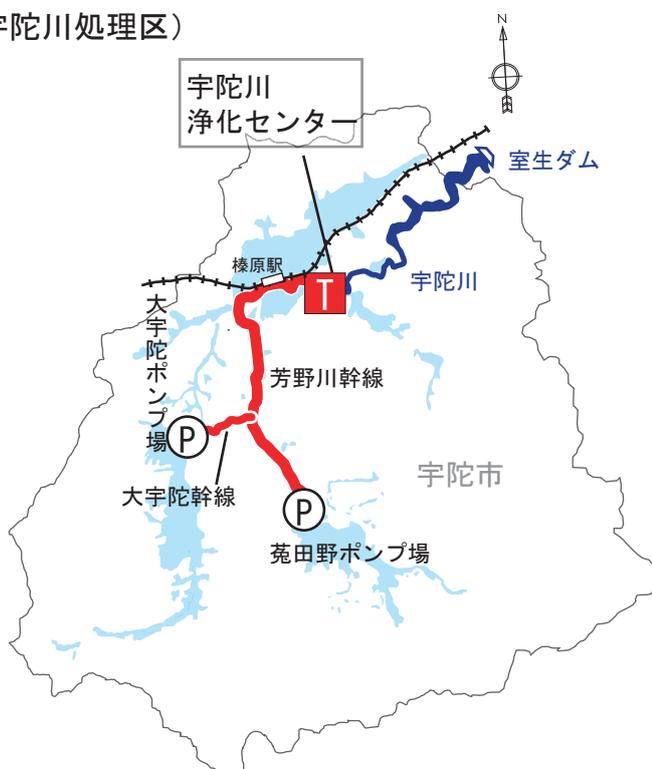


(3) 大和川上流・宇陀川流域下水道（宇陀川処理区）

水質汚濁が目立つ宇陀川流域及び、上水道資源である室生ダムの水質を保全するため、宇陀市（旧宇陀郡内3町）を対象に、昭和55年度より事業に着手しました。昭和62年度には一部施設が完成し供用を開始しています。

施設としては、終末処理場（宇陀川浄化センター）、ポンプ場（菟田野ポンプ場、大宇陀ポンプ場）、管渠（芳野川幹線ほか1幹線、総延長約9.3km）を計画し、現在、宇陀川浄化センター（水処理施設2/2系、処理能力8,500m³/日、汚泥処理施設）、ポンプ場（菟田野ポンプ場、大宇陀ポンプ場）、管渠（完成延長約9.3km）が完成しています。



大和川上流・宇陀川流域下水道(宇陀川処理区)

○全体計画

処理場所在地	宇陀市 棟原福地	計画日最大汚水量	6,282m ³ /日
処理場面積	3.8ha	処理能力	8,500m ³ /日
排除方式	分流式	処理方式	凝集剤添加 循環式硝化脱窒法 +急速ろ過法 凝集剤添加 嫌気無酸素好気法 +急速ろ過法
目標年次	令和17年度		
計画処理面積	975ha	予定処理水質	BOD 10mg/l T-N 11mg/l T-P 0.7mg/l
計画処理人口	14,000人		

○管渠供用状況

幹線名	計画延長 (m)	管径 (mm)	R2年度末供用	
			供用延長 (m)	供用率 (%)
芳野川	7,648	1,350 ~ 250	7,648	100
大宇陀	1,605	300	1,605	100
合計	9,253		9,253	100

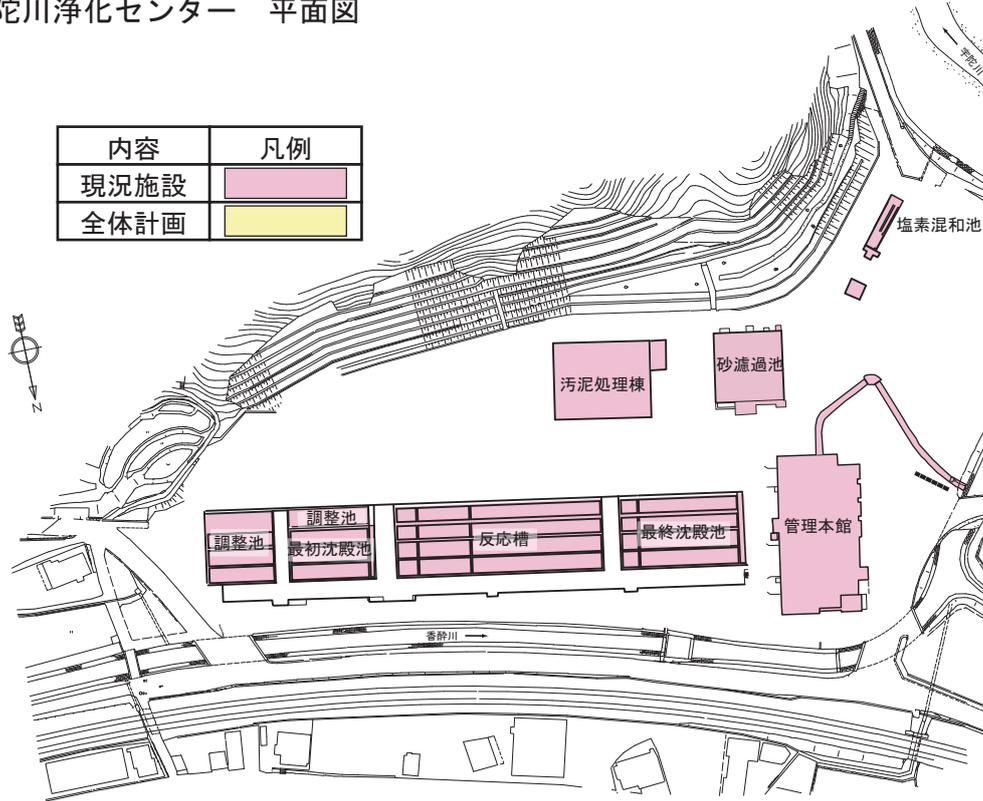
○事業計画（平成30年2月届出）

事業期間	令和6年度	処理能力	8,500m ³ /日
計画処理面積	779ha	計画放流水質	BOD 10mg/l T-N 11mg/l T-P 0.7mg/l
計画処理人口	16,490人		
計画日最大汚水量	7,400m ³ /日		
処理方式	凝集剤添加 循環式硝化脱窒法 +急速ろ過法 凝集剤添加 嫌気無酸素好気法 +急速ろ過法		

○令和2年度末実績

供用面積	722ha	日平均流入水量	6,433m ³ /日
供用人口	17,729人	処理水質 (年平均値)	BOD 0.8mg/l T-N 5.4mg/l T-P <0.05mg/l
処理能力	8,500m ³ /日		

■ 宇陀川浄化センター 平面図



■ 宇陀川浄化センター 航空写真



(令和2年9月 撮影)

■ 流域関連市

宇陀市